



学校だより

このまちの、すべてが教材です。

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

TEL 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <http://www.taiki.hokkaido-ed.jp>

文責 校長・高橋 豊

航空宇宙サークル「北海道宇宙サミット 2025」に参加

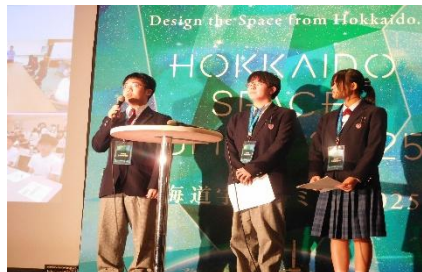
10月8日から10日の3日間、航空宇宙ボランティアサークル1・2年生7名が、帯広市で開催された「北海道宇宙サミット 2025」に参加しました。(新聞報道でも多く取り上げられています。また、今後、本校ホームページにもレポートを掲載します。)

サークルメンバーは2回発表する場面がありました。1回目は、米国、英国から来日した宇宙港ビジネス関連企業に勤務する専門家へのサークル活動内容の紹介でした。3人が登壇。事前に用意した英語でのプレゼンデータをスクリーンに映しながら、すべて英語でスピーチを行いました。その後の質疑応答では、本校生からは「世界が宇宙産業に取り組んでいる今、必要な法律や規則はあるか」という質問を行い、専門家からは「宇宙産業に関わるとしたら何をしたいか」をはじめ、複数の質問があり、通訳を介しながらも、可能な限り英語で回答しました。とても良い経験となったと思います。



2回目は、「高校生が語る宇宙産業の学びと発見」をテーマに、本校、和歌山、鹿児島、大分の4つの高校が各校での取組等を発表しました。聴衆は宇宙産業関連企業、官公庁、大学等に勤める専門家がほとんどで、日頃の授業でも発表する機会はあるものの、多くの大人や専門家を対象とした発表の機会はなかなかありません。ここでも3人が登壇。手元に読み原稿を用意していましたが、ほとんど見ずに聴衆に向かって説明をしました。立派でした。「活動を通して挑戦したいことが増えた」という言葉に力強さも感じました。

発表以外にも、受付・案内業務をはじめ、運営ボランティアを全員が行いました。



航空宇宙サークルは、全国の高校では珍しい活動です。今後、参加してみたいという生徒がいましたら、まずは顧問の先生に申し出てください。新しい学び、発見があります。

今回の事業に参加するにあたり、大樹町からの「大樹高校宇宙交流事業助成」と北海道宇宙サミット実行委員会からのご支援を受けました。本当にありがとうございます。今後も、サークルとしてできることはもちろん、地域探究の授業においても、宇宙港を目指す大樹町にある地元の高校として、特色ある教育活動を展開していきたいと考えています。